

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター平成25年度年度計画

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 メディカルセンターの医療機能

- ・救命救急センターを併設し、救急医療（一次・二次・三次）急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院を建設する。
- ・平成26年度の開設時に146床の病床となるための内科、外科、救急科をはじめとする医療体制を整える。
- ・千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携を構築し、人材の確保及び病院施設の建設を行う。
- ・4疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）4事業（救急医療・災害医療・周産期医療・小児医療）に対応した医療機能を確保するための体制を整える。

2 メディカルセンターの施設整備

- (1) 平成23年度の成果物である「東金九十九里地域医療センター建設工事実施設計図書」に基づき、次の建設工事を完了する。
 - ・病院本棟建設工事（平成25年度予定）
 - ・外構工事（平成25年度予定）
 - ・宿舎棟・保育所建設（平成25年度予定）
 - ・手術室は6室とし、うち1室はハイブリッドオペ室を整備する。また、1階に救急処置手術室を、2階に外来小手術室を整備する。
- (2) 関係法令を順守し、許可権者等の指示に従い工事を行う。
- (3) 安全に工事を行うとともに近隣に配慮した工事計画とする。
- (4) 以下の工事監理業務を行う。
 - ・平成26年度の開設に向けた工程管理と出来高管理
 - ・設計図書に照らした施工図の作成及び設計図書と工事との照合等による品質管理
- (5) 許可権者等による検査を実施するとともに病院使用許可を取得し、開院準備が行える施設を整える。

3 メディカルセンターの設備整備

- (1) 関係法令を順守し、許可権者等の指示に従い工事を行う。
- (2) 安全に配慮した工事計画とする。
- (3) 以下の工事監理業務を行う。
 - ・平成26年度の開設に向けた工程管理と出来高管理
 - ・設計図書に照らした施工図の作成及び設計図書と工事との照合等による品質管理
- (4) 許可権者等による検査確認を実施し、開院準備が行える設備を整える。
- (5) 主要な放射線関連医療機器等の整備計画の見直し、更新を図り、メディカルセンターの医療機能を十分に発揮できる医療機器を導入する。また、費用対効果や導入

時期についても精査を行う。

(主要な放射線関連医療機器：一般撮影装置、X線TV撮影装置、血管撮影装置、コンピュータ断層撮影装置、磁気共鳴断層撮影装置、ポータブル撮影装置、PACS等)

4 メディカルセンターの人材確保

(1) 人材の確保

- ・医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院と共同の臨床教育システム（千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センター）を応用した医師派遣システムを導入するため、千葉大学医学部・同附属病院と共同して、臨床教育センターの設置事務を進める。
- ・看護師に関しては、人材確保のための専門体制を整えるとともに、募集活動をより一層強化する。
- ・将来に向けた看護師の育成と安定的な確保を図るため奨学金制度を推進する。
- ・看護実践の場においてリーダーとなる人材を育成・確保し高水準の看護を提供するため、認定看護師の資格取得のための支援を推進する。
- ・千葉大学、千葉県立保健医療大学、城西国際大学等の教育機関と連携し、引き続き、看護師、薬剤師その他の人材の確保の基盤を整える。

(2) 開院に向けた他院における教育研修体制の整備、運用

千葉大学医学部・同附属病院及び千葉県病院局と連携し、平成26年度の開設に向けて医師、看護師等が事前に実地での他院における教育研修が出来る制度を整備、運用する。

5 医師会や地域の医療機関等との連携

- ・地域完結型の医療提供を行うため、行政機関と連携し、県及び郡医師会、近隣医療機関等と急性期医療や慢性期疾患に対する医療等の医療機能の役割分担を推進する取組みを進める。
- ・夜間休日急病診療、二次救急輪番について、関係行政機関との協議を図り、将来に向けた救急医療提供体制を構築する取組を進める。

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 効率的で財政上も健全な運営方法の確立

- ・プロポーザルにより選定したネットワーク業者及び電子カルテを中心とした情報システム業者と、契約に向けての調整等を行い開院時に支障の無いよう整備を行う。
- ・開院後の収支を考慮し、各種業務委託等の業者を選定し、年度内に契約を行い開院に備える。

2 魅力ある人事・給与制度の確立

平成22年度に策定した人事評価制度、給与制度、退職金制度、前歴加算制度等の各

基本方針を定めた人事制度基本設計に基づき、地方独立行政法人としての有利性を生かした人事・給与制度の仕組みづくりを進める。

3 会計制度の整備と運用

地方独立行政法人の財務会計制度を生かし、柔軟な運用が行えるよう会計規程の見直しや、帳簿組織を確立するために更なる精査・検討を行う。

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

1 健全な経営基盤の確立

(1) 権限と責任の所在を明確にした組織の確立

平成25年度までに病院開設後必要となる組織計画を策定するため必要な検討等を行い、これに基づく職員採用計画を策定する。

(2) 経営情報システムの構築

- ・プロポーザルにより選定したネットワーク業者及び電子カルテを中心とした情報システム業者と、契約に向けての調整等を行い開院時に支障の無いよう整備を行う。(再掲)
- ・本メディカルセンターに最適な財務会計システムを導入する。

2 支出の適正化

(1) 建築関連

機能及び効率性のバランスを考慮して作成した実施設計に基づき、建設費抑制の方針を順守した建設工事を実施する。

(2) 人件費関連

医師、看護師等の給与等については、非公務員による運営であることを踏まえた給与制度の構築を進める。

(3) 経営シミュレーションの実施

医療制度、診療報酬制度の改定等にあわせ、将来的な財務内容の適正化及び健全化の見通しを立てるため、随時経営シミュレーションの見直しを行う。

第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置

1 実施スケジュールの確立

平成25年度の実施スケジュールは次のとおりとする。

項目	平成25年度
管理運営体制	事業執行体制の拡充強化
施設建築関係等	建築工事 工事監理 主要医療機器設置 物品調達（開院時に必要なもの） 各種業務委託の業者選定

医師確保	臨床教育センターの設置事務 平成25年4月予定 医師 特任教授 1名 医師 特任准教授 1名 平成26年1月予定 医師 27名
看護師等のコメディカルの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度採用予定看護師 52名 ・平成25年度看護師募集数 70名 ・看護師確保のため、パンフレット等を活用したPR活動、看護師養成機関等の訪問や説明会の実施 ・看護師奨学金制度を活用した学生・大学院生への奨学金の支給 ・認定看護師資格取得費用支給要綱に基づく資格取得支援 ・平成25年度採用看護師の千葉大学医学部附属病院及び千葉県立病院での看護師研修派遣 ・開設に向けた看護体制の整備 ・看護手順、マニュアル等の整備 ・研修計画の立案と実施 ・平成25年度予定 コメディカル <ul style="list-style-type: none"> 薬剤師 8名 臨床検査技師 8名 放射線技師 8名 管理栄養士 1名 臨床工学技士 2名 理学療法士 4名 医療ソーシャルワーカー 2名 ・平成25年度予定 事務職 16名(電気技師2名含む)

2 財政負担の原則

施設及び設備に関する計画（平成25年度）

施設及び設備の内容	予定額	財源
工事監理委託費	総額	東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金
建設工事請負費	9,623	
医療機器等整備費	百万円	

3 地域に対する広報等

- ・東金市及び九十九里町と協議し、メディカルセンターの整備状況等を定期的に広報する。
- ・住民に開かれたメディカルセンターとするため、情報提供と情報公開を推進する。

第5 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

- 1 予算（平成25年度）
 - 2 収支計画（平成25年度）
 - 3 資金計画（平成25年度）
- 別表のとおり

第6 短期借入金の限度額

- 1 限度額 500百万円
- 2 想定される短期借入金の発生理由
 - (1) 運営費負担金の受入れ遅延等による資金不足への対応
 - (2) その他、偶発的な資金不足への対応

第7 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画 なし

第8 剰余金の使途 該当剰余金なし（医業を開始していないことによる。）

第9 料金に関する事項 該当料金なし（医業を開始していないことによる。）

第10 その他業務運営に関する重要事項（平成25年度）

- (1) 施設及び設備に関する計画（再掲）

施設及び設備の内容	予定額	財源
工事監理委託費	総額	東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金
建設工事請負費	9,623	
医療機器等整備費	百万円	

- (2) 積立金の処分に関する計画 なし

1 予算（平成25年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
収入	
営業収益	9 5 6
医業収益	
運営費負担金収益	7 7 0
補助金等収益	1 8 6
営業外収益	8 4
運営費負担金収益	8 4
その他営業外収益	
資本収入	9, 6 4 9
運営費負担金収益	1 1 2
長期借入金	8, 1 5 5
その他資本収入	1, 3 8 1
その他の収入	
計	1 0, 6 8 9
支出	
営業費用	9 5 6
医業費用	
給与費一般管理費	
材料費	
経費	
研究研修費	
一般管理費	9 5 6
営業外費用	8 4
資本支出	9, 6 4 9
建設改良費	9, 6 2 3
償還金	
その他資本支出	2 5
その他の支出	
計	1 0, 6 8 9

（注1） 計数は端数をそれぞれ四捨五入している。

（注2） 期間中の給与改定及び物価変動は考慮していない。

【人件費の見積り】

総額723百万円を支出する。なお、当該金額は、法人の役職員に係る報酬、基本給諸手当、法定福利費及び退職手当に相当するものである。

2 収支計画（平成25年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
収入の部	
営業収益	9 5 6
医業収益	
運営費負担金収益	7 7 0
補助金等収益	1 8 6
資産見返運営費負担金戻入	
資産見返工事負担金等戻入	
資産見返物品受贈額戻入	
営業外収益	8 4
運営費負担金収益	8 4
その他営業外収益	
計	1, 0 4 0
支出の部	
営業費用	9 5 6
医業費用	
給与費	
材料費	
経費	
減価償却費	
一般管理費	9 5 6
営業外費用	8 4
臨時損失	
計	1, 0 4 0
純利益	
目的積立金取崩額	
総利益	

（注1） 計数は端数をそれぞれ四捨五入している。

（注2） 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。

3 資金計画（平成25年度）

（単位：百万円）

区 分	金 額
資金収入	10,689
業務活動による収入	1,040
診療業務による収入	
運営費負担金による収入	854
補助金等収入	186
その他の業務活動による収入	
投資活動による収入	1,494
運営費負担金による収入	112
補助金等収入	1,381
その他の投資活動による収入	
財務活動による収入	8,155
長期借入れによる収入	8,155
その他の財務活動による収入	
前期中期目標の期間よりの繰越金	
資金支出	10,689
業務活動による支出	1,040
給与費支出	723
材料費支出	
その他の業務活動による支出	317
投資活動による支出	9,649
有形固定資産の取得による支出	9,623
その他の投資活動による支出	25
財務活動による支出	
長期借入金の返済による支出	
移行前地方債償還債務の償還による支出	
その他の財務活動による支出	
次期中期目標の期間への繰越金	

（注1） 計数は端数をそれぞれ四捨五入している。

（注2） 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。